

表紙エッセイ

日本語と日本人

ピーター・フランクル (数学者、大道芸人)

Japanese and Japanese People

Peter Frankl ( Mathematician, Performer )

読者から

From Our Readers

教育実践レポート⑨日本研究

ダーラム大学東洋学部日本語学科における  
日本研究について

ジーナ・バーンス

( 英国・ダーラム大学東洋学部教授 )

Japanese Language Teaching Around the World

⑨Japanese Studies

Japanese Studies in Department of  
East Asian Studies, University of Durham

Gina L. Barnes (Professor, Department of East Asian Studies,  
University of Durham)

海外日本語センターニューズレター紹介

Introducing

News letter issued by the Japan Foundation Japanese Language  
Center Around the World

初・中級 写真で見る日本人の生活

家事 毎日の家の仕事

Beginning and intermediate Japanese Life As Seen in Photographs

House Keeping

日本語を研究する

第9回 異文化接触場面のコミュニケーション  
研究と日本語教育

コミュニケーション・ストラテジー研究の概観

尾崎明人 (名古屋大学教授)

Research on the Japanese Language

Studies on Communication in Intercultural Contact  
Situations and Japanese Language Teaching

Brief Overview of Studies on Communication Strategies

Akito Ozaki (Profassor of Japanese Education Center for  
International Students, Nagoya University)

初級 授業のヒント

句型練習のアイデア

Beginning Hints For Teaching the Japanese-Language

Idea for Practicing the Sentence Pattern

本ばこ (新刊教材・図書紹介)

国際交流基金開発教材紹介

『写真パネルバンク』全5シリーズ完成

Book Shelf : Introduction of New Titles

Teaching Material Developed by the Japan Foundation

Complication of the "Photo Panel Bank" (Vol. 1~5)

海外日本語教育Q&A

Overseas Japanese-Language Education Q&A

ニュース・編集部から

Miscellaneous News・From the Editors

マークは、読者が教えている生徒のレベルを示します。

mark indicates the level of students whom readers are teaching

読者から

私は阜新県モンゴル高校の日本語の教師です。私の学校は日本語と英語を外国語として勉強しています。日本語の教師は7人で、学生は3学年計14クラスで700人います。学校では今年から新しく出版された日本語の教材を使い始めました。今までの教材とちがって、ヒアリングや会話などもそろっているよい教材です。先生にも学生にもずいぶん人気があります。この教材を使い始めたことにより、教授法も、昔の文法と翻訳を主とした教え方から変えていかなければならなくなりました。

それで私はずっと大事にしていた大学の先生からいただいた『日本語教育通信』1993年第14号、16号、17号を取り出していっきに読んでみました。この中で「Q&Aネットワーク」(\*)と「授業のヒント」がたいへん参考になりました。そして、授業中そのとおりにやってみると、学生

の学習意欲が増しました。本当にありがとうございました。これからも『日本語教育通信』がきっと役に立っていくのでしょう。(中国阜新県 モンゴル高校日本語教師 包華)

「Q&Aネットワーク」は「海外日本語Q&A」にタイトル名を変更しています。

●お手紙は編集部で要約・編集して掲載しました。

表紙エッセイプロフィール

ピーター・フランクル (Peter Frankl)

4歳で2桁の掛け算をマスターし、その後国際数学オリンピックで金メダルを獲得。その一方でポリシヨイサーカス学校で大道芸を修得し、日本では「大道芸学者」として知られる。また、日本語を含め11カ国語を話す。初来日の'82年以来、熱烈な親日家で日本名は「富蘭平太」。